



2020年3月21日～2020年9月20日



「郡上本染の鯉のぼり寒ざらし」当社社員撮影



## 株主のみなさまへ

このたびの新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被害にあわれたみなさまには心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者はじめ感染症防止にご尽力されているみなさまには深く感謝申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により期初から経済活動が急速に停滞しました。その後、経済活動が段階的に再開されたことに伴い景気は持ち直しの動きがみられるものの、感染症の収束時期の見通しは立っておらず、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの事業関連である住宅建築業界では、政府による住宅取得支援策や低水準の住宅ローン金利等が継続しているものの、雇用、所得環境の先行き不透明感の影響もあり、新設住宅着工戸数は持家、貸家、分譲一戸建てが大きく減少し、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社は、社内外での新型コロナウイルスの感染予防と拡大防止に努め、関係者みなさまの健康・安全の確保を優先する行動を心がけてまいりました。対面による営業活動につきましては感染対策徹底のもと段階的に再開しております。また、早期から導入をはじめたテレワークやサテライトオフィスにつきましては適宜設置しており、受注活動に大きな影響はなく全事業所において製品の生産・供給も含め、通常と変わらず運営しております。当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による建設現場の工事中断や遅延等の影響や新設住宅着工戸数の減少の影響等により、売上高は174億99百万円と前年同四半期に比べ13億13百万円(7.0%)の減収となりました。利益につきましては、原材料単価の下落等はあったものの減収の影響等により、営業利益は16億38百万円と前年同四半期に比べ3億15百万円(16.2%)の減益、経常利益は16億17百万円と前年同四半期に比べ4億13百万円(20.4%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億7百万円と前年同四半期に比べ3億30百万円(24.7%)の減益となりました。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。  
2020年11月

取締役社長

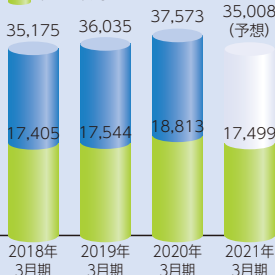
山田 雅裕

## 連結決算ハイライト

### 売上高

174億99百万円  
前年同期比7.0%減

通期 第2四半期 単位：百万円



### 営業利益

16億38百万円  
前年同期比16.2%減

通期 第2四半期 単位：百万円



### 経常利益

16億17百万円  
前年同期比20.4%減

通期 第2四半期 単位：百万円



### 親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益

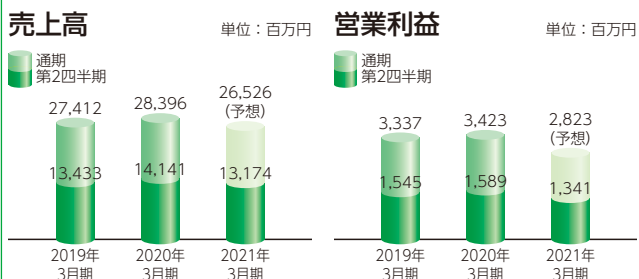
10億7百万円  
前年同期比24.7%減

通期 第2四半期 単位：百万円



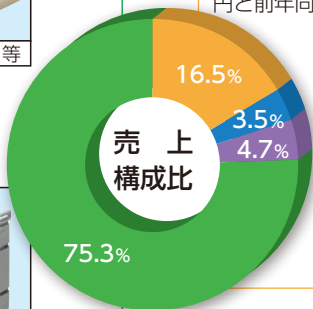
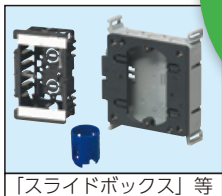
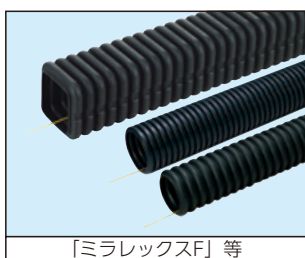
# セグメント別の概況

## 電材及び管材事業



### 製品用途

電気配線を保護するための樹脂管やその接続用部材  
スイッチやコンセント等を取り付けるためのボックス  
給水給湯用樹脂管・継手・水栓ボックス



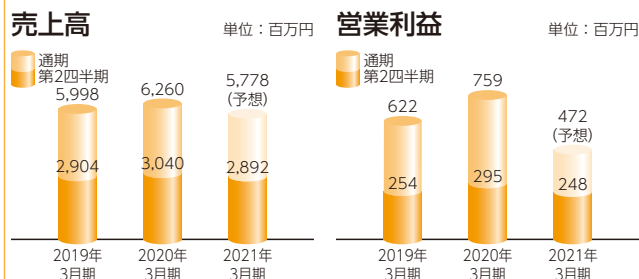
電材及び管材事業につきましては、建築工事現場において技能労働者の不足が叫ばれるなか、作業の省力化を目指した製品づくりとともに、さまざまな現場に適した多種多様な製品展開を進めることにより、業界の支持を得ております。

電材及び管材事業を取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症の拡大による建設現場の工事中断や遅延等が発生したことや、新設住宅着工戸数の減少の影響を受けました。

電材事業では、地中埋設管「ミラレックスF」と施工性に優れた附属品が増加したものの、硬質ビニル電線管「J管」や合成樹脂製可とう電線管「ミラフレキSS」等の電線管類及び附属品が減少しました。管材事業では、「ミラボックス」等の給水給湯用の樹脂管とその継手が減少しました。その結果、売上高が131億74百万円と前年同四半期に比べ9億67百万円(6.8%)の減収となりました。営業利益は原材料単価の下落等はあったものの減収の影響等により、13億41百万円と前年同四半期に比べ2億48百万円(15.6%)の減益となりました。



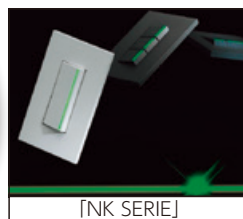
## 配線器具事業



### 製品用途

スイッチやコンセント等の配線器具

配線器具事業につきましては、電材ルートへの活発な営業活動により意匠性の高い配線器具「NK S E R I E」が増加したものの、新設住宅着工戸数が減少したこと等により「J・W I D E」等の配線器具が減少した結果、売上高が28億92百万円と前年同四半期に比べ1億48百万円(4.9%)の減収となりました。営業利益は原材料単価の下落等はあったものの減収の影響等により、2億48百万円と前年同四半期に比べ47百万円(15.9%)の減益となりました。



## 省力化機械及び樹脂成形用金型事業

### 製品用途

金型・機械の製作販売

省力化機械及び樹脂成形用金型事業につきましては、企業の設備投資抑制等により自動車関連向けの樹脂成形用機械が減少した結果、売上高が6億5百万円と前年同四半期に比べ2億54百万円(29.6%)の大きな減収となりました。営業利益は2億60百万円と原価率が高かった前年同四半期に比べ19百万円(8.1%)の増益となりました。



## その他の事業

### 製品用途

データセンター事業・建設業・電気通信事業等

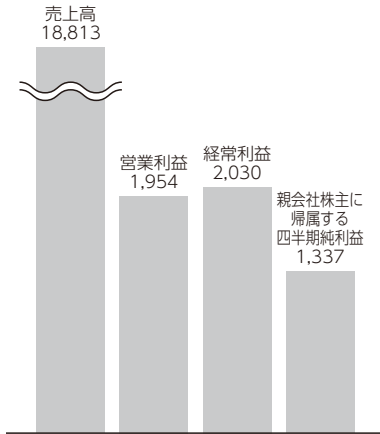
その他の事業につきましては、「データセンター」の受注が堅調に推移した結果、売上高が8億28百万円と前年同四半期に比べ56百万円(7.3%)の増収となりました。営業利益は1億98百万円と前年同四半期に比べ53百万円(36.6%)の増益となりました。

## 四半期連結損益計算書 (要旨)

### 前第2四半期 (累計)

2019年3月21日～2019年9月20日

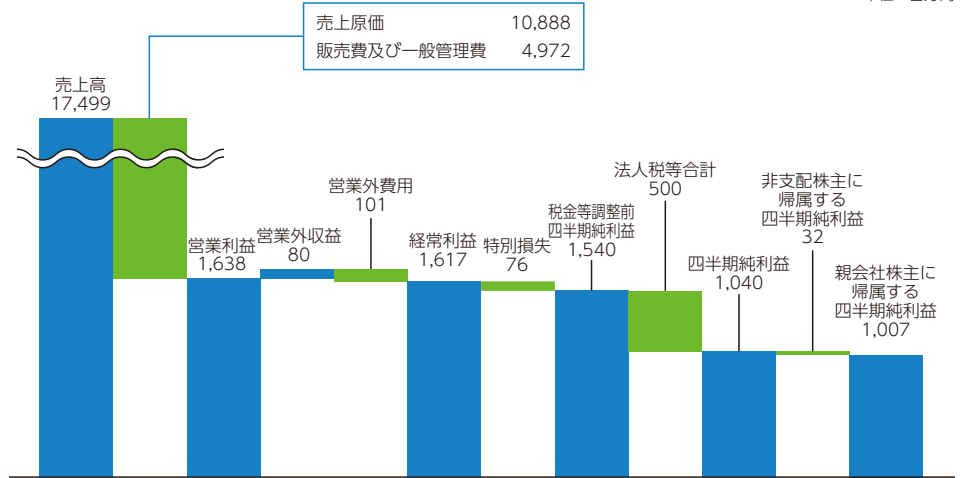
単位：百万円



### 当第2四半期 (累計)

2020年3月21日～2020年9月20日

単位：百万円



## 四半期連結貸借対照表 (要旨)

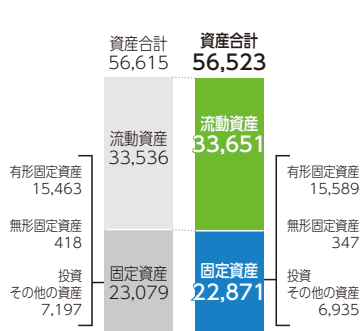
### 前期末

2020年3月20日現在

### 当第2四半期末

2020年9月20日現在

単位：百万円



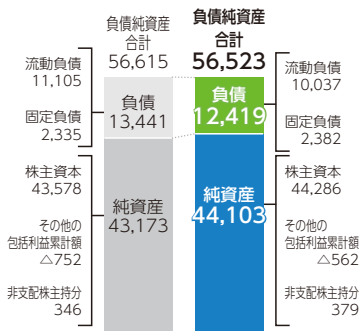
### 前期末

2020年3月20日現在

### 当第2四半期末

2020年9月20日現在

単位：百万円

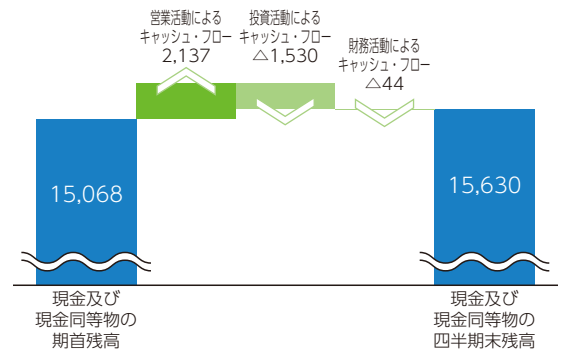


## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

### 当第2四半期 (累計)

2020年3月21日～2020年9月20日

単位：百万円



※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## TOPICS

### ホームページのリニューアル

この度、当社ホームページのリニューアルを行いました。本リニューアルではご利用いただく端末の多様化を踏まえ、スマートフォン・タブレット端末への表示にも対応させております。サイト全体の構成もシンプルでデザインを心掛け、より快適にご利用いただけるように一新しました。

これからも引き続きご利用のみなさまのお役に立つ情報の提供に努めてまいります。



ぜひ  
アクセスして  
ご覧ください



スマートフォン・  
タブレット端末でも見  
やすいデザインにな  
りました

<https://www.mirai.co.jp/>



# 会社概要等 (2020年9月20日現在)

## 会社の概況

商号	未来工業株式会社
本社所在地	岐阜県安八郡輪之内町楡保 1695番地の1
主要な事業内容	当社は、電気設備資材、給排水設備・ガス設備資材等の製造販売を行っております。
資本金	7,067百万円
従業員数	840名 (連結1,230名)

## 連結子会社

神保電器株式会社・未来精工株式会社・未来運輸株式会社  
未来技研株式会社・未来化成株式会社・株式会社アミックスコム  
株式会社ミライコミュニケーションネットワーク

## 役員

取締役会長	相 崎 有 平
*取締役社長	山 田 雅 裕
常務取締役	川 瀬 涉
常務取締役	中 島 靖
取締役	山 内 弘 治
取締役	後 藤 茂 之
取締役(社外)	磯 部 隆 英
取締役(社外)	廣 瀬 英 雄
取締役(社外)	勝 崎 視 美

(注) 1. \*印は代表取締役であります。  
2. 磯部隆英、廣瀬英雄及び勝崎視美の3氏は、監査等委員である取締役であります。

## 株主メモ

事業年度	3月21日から翌年3月20日まで
期末配当金受領株主確定日	3月20日
中間配当金受領株主確定日	9月20日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部 名古屋証券取引所 市場第一部
公告方法	電子公告 (公告掲載URL <a href="https://www.mirai.co.jp/">https://www.mirai.co.jp/</a> )

\*ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。

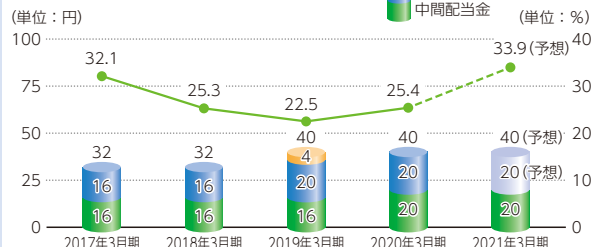


岐阜県安八郡輪之内町楡保1695番地の1  
【お問い合わせ先】 総合企画部経営企画課 TEL : 0584-68-1200

## 株主還元

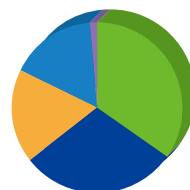
株主のみなさまに対する利益還元の基本方針は、業績及び健全な財務体質の維持と配当の永続的な安定性を総合的に勘案しながら配当水準の向上に努め、維持できるよう努める所存であります。また、留保する利益の一部を研究開発や生産設備等への投資に充当してまいります。

配当金・配当性向の推移



## 株式の状況

発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数	25,607,086株 (自己株式7,603,145株を含む)
株主数	2,960名



個人・その他	34.9
自己名義	29.7
その他の国内法人	17.7
金融機関	16.4
外国法人	1.3

## 大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
未来 A.K.O 株式会社	2,376	13.1
名古屋中小企業投資育成株式会社	1,495	8.3
清水 琴 子	1,179	6.5
未来社員持株会	1,013	5.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (株式付ESOP信託口・75647口)	828	4.6
山 田 雅 裕	768	4.2
山 田 智 絵	768	4.2
清 水 陽 一 郎	722	4.0
大 澤 千 緒	652	3.6
岩 田 ま り も	649	3.6

(注) 1. 当社は、自己株式7,603千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。  
なお、自己株式(7,603千株)には、株式付ESOP信託口・75647口が所有する当社株式(828千株)を含んでおりません。  
2. 持株比率は自己株式(7,603千株)を控除して計算しております。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。